



- 1) 獨協医科大学 辰元宗人先生よりご寄稿
- 2) HMSJ 2021Web Spring Semester: Headache Master School Japan 2021
開催のお知らせ
- 3) 第49回日本頭痛学会総会 演題募集のご案内
- 4) 頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介



1) 獨協医科大学 辰元宗人先生よりご寄稿



昨年11月にWebで開催したHeadache Master School Japan(HMSJ)2020の委員長を務めました獨協医科大学病院の辰元です。2020年のHMSJは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により夏季は中止となってしまいましたが、秋季は開催できるのか？どんな形式が望ましいのか？といった多面的な課題を抱えながらのスタートとなりました。HMSJ組織委員会委員長の寺山靖夫先生、工藤雅子先生、平田幸一先生、竹島多賀夫先生を中心にご尽力いただき、頭痛診療・教育レベル維持のためにも「HMSJ 秋季開催」を決断しました。次の決断は開催方法でした。現地、Web、ハイブリッドの3択を検討したところ、11月の現地開催(宇都宮)では新型コロナウイルス感染状況を予測できない、ハイブリッドではHMSJの受講人数を勘案するとコストの面で折り合いがつかない、以上の理由から「Web開催」採用に至りました。とは言え、Web開催の運営未経験のため、事務局の八重畑茂さんにメールや電話で何度もやりとりを重ねて詳細を詰めていきました。今回のWeb開催は、従来の現地開催と比べて、講演時間を短縮し、かつ視聴を土日の選択性としたため、時間の融通性や自由度が高くなりました。その甲斐あってか、259名もの方々に受講していただくことが出来ました。

受講後のアンケート(回答:208名)結果をシェアさせていただくと、難易度[ちょうど良い 172名(83%), 難しすぎる 31名(15%)], 満足度[非常に満足 95名(46%), まあまあ満足 107名(52%)]と難易度、満足度とも皆様のおかげで及第点をクリアできたという手ごたえを感じました。また、特に興味深い講演(講師)

への回答では、「頭痛女子バイブル～COVID-19 編」(五十嵐久佳先生)が 23 名,「抗 CGRP 抗体, 抗 CGRP 受容体抗体」(清水利彦先生)が 12 名,「経口 CGRP 受容体拮抗薬」(柴田護先生)が 12 名の方々から支持がありました。再受講したい方は 199 名(96%)と有難いことに高率でした。次回以降の開催方法は, Web 開催 182 名(88%), 現地開催 13 名(6%)と, お住まいが遠方の方, 子育てのため現地参加できない方からは Web 開催で参加しやすかったという声をいただきました。今後も HMSJ がさらに発展することを期待して結びの挨拶といたします。

獨協医科大学病院 医療安全推進センター 辰元宗人

2) HMSJ 2021 Web Spring Semester: Headache Master School Japan 2021 開催のお知らせ

昨夏から延期となり今春開催される HMSJ も Web 開催となりました。2 日間の日程で配信が予定されており, どちらか 1 日をご都合に合わせて視聴することができます。ぜひこの機会にご参加ください。また, 今年の総会で教育セミナーが開催されなかった代替措置として, 本セミナー受講および post exam 合格で 2020 年度教育セミナー受講の資格も付与されます。今年度の専門医受験資格に必要な先生はぜひ受講ください。

1. 開催日: 2021 年 6 月 5 日(土)9 時 00 分～16 時 00 分(予定)
2021 年 6 月 6 日(日)9 時 00 分～16 時 00 分(予定)
2. 参加受付: ~2021 年 5 月 21 日(土)締め切り厳守
3. 実行委員長: 古和 久典 先生 (国立病院機構松江医療センター 副院長)
4. ホームページ: <http://hmsj2021-1.umin.jp/>

受講申込みの詳細はホームページをご参照ください。

3) 第 49 回日本頭痛学会総会 演題募集のご案内

今秋静岡で開催される第 49 回日本頭痛学会総会の演題募集が 5 月 11 日より始まります。多数の皆さまのご応募をお待ちしています。

1. テーマ: 「Sunrise of new headache management」
2. 会期: 2021 年 11 月 19 日(金)～21 日(日)
3. 会場: 静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡 2 丁目 3 番 1 号
4. 会長: 今井 昇 先生 (静岡赤十字病院脳神経内科 部長)

詳細や最新情報については、第 49 回日本頭痛学会総会ホームページ (<http://jhs49.umin.jp/>) をご参照ください。

4) 頭痛研究トピックス～広報委員より最新の論文をご紹介します

- Rimegepant による片頭痛予防効果を検討した第 2/3 相臨床試験

Croop R, et al. Oral rimegepant for preventive treatment of migraine: a phase 2/3, randomised, double-blind, placebo-controlled trial. Lancet 2021; 397: 51-60.

掲載日:2021/1/18 https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_120.pdf

- 硬膜支配三叉神経節ニューロンによる結合腕傍核への直接入力

Uddin O, et al. Parabrachial complex processes dura inputs through a direct trigeminal ganglion-to-parabrachial connection. Neurobiol Pain 2021 1000060.

掲載日:2021/2/19 https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_121.pdf

- 硬膜におけるプロラクチンと CGRP の相互作用の片頭痛病態への関与

Avona A, et al. Meningeal CGRP-Prolactin interaction evokes female-specific migraine behavior. Ann Neurol 2021 Mar 22. doi: 10.1002/ana.26070.

掲載日:2021/4/6 https://www.jhsnet.net/pdf/zutu_topics_122.pdf

【日本頭痛学会 広報委員会】

ニュースレターに関するご意見, 問い合わせは <jhs-office@shunkosha.com> までお願いいたします。